# やまばと

令和3年6月1日発行 発行者 No.38 社会福祉法人 矢祭福祉会

fax (0247) 46-4400



# 「 新年度をむかえて 」

施設長 金澤 健至

ユーアイホーム周囲の野山も新緑に染まり、吹きわたる薫風に稲苗も揺れて、エサを咥えた親ツバメが青空を 飛び交い、雨を待ちわびたカエルたちの元気な合唱が響きわたっています。

そんなさわやかな初夏の光景とはうらはらに、新年度をむかえても新型コロナウイルスの猛威は衰えをみせま せん。変異株ウイルスによる感染も拡大し、福島県では5月に「非常事態宣言」が敷かれ、宣言解除後も感染防 止対策の徹底が呼びかけられるなどまだまだ予断を許さない状況にあり、ユーアイホームでもひきつづき、面会 制限や各種行事の縮小、職員の日常行動制限などの感染予防に取り組まざるを得ず、ご利用者およびご家族の皆 さまには、長期間におよぶ我慢と忍耐、多々ご迷惑をおかけいたしておりますこと心よりお詫び申しあげます。

ただ、ユーアイホームのご利用者・職員につきまして、新型コロナワクチン接種が6月から7月にかけて実施 されることとなりました。現状を打開する切り札として、今まさに国を挙げて総力的にすすめられているワクチ ン接種が功を奏し、一日も早くコロナ禍が収束(沈静化)をむかえ、ご利用者とご家族が手をとりあって談笑で きる日が訪れることを、心から願っています。

コロナ禍という立ち込める暗雲が消え去り、澄みわたる6月の青空のような晴れやかな気持ちになれる日は きっともうすぐです。その日を信じて、私たち職員一同、一丸となってがんばります。"コロナに負けるな!"



### 給食だより

#### 「口腔・栄養ケア」

令和3年度の介護報酬の改正で、「入所者の 口腔の健康の保持を図り、自立した生活を営むこと ができるよう、入所者の状態に応じた口腔衛生。」 「入所者の栄養状態の維持及び改善を図り、自立し た日常生活を営むことができるよう、入所者の状態 に応じた栄養管理。」

入所者全員への丁寧な「口腔・栄養ケア」の実施 や体制強化がされることになりました。 施設系だ けではなく、通所介護でも強化されることになりま した。

最後まで口から食べる楽しみを維持し、健康で生 活できるよう、各部署と連携して実践 していきます。

#### 医務室だより

#### 「免疫力アップ」

コロナウイルスの蔓延という異例の事態を 迎え、改めて見直したいのが"免疫力"の働 きです。感染しない、発症しない、発症して も軽症にとどめる免疫力とは、具体的には 「白血球」の働きのこと。白血球は血流にの って全身をパトロールし敵を見つけたら食べ て退治してくれるのです。白血球が弱まって いると病気にかかってしまいます。「冷え」 や「食べ過ぎ」は白血球が弱まる原因です。 「あたためる」&「腹八分目」で免疫力を最 大まで高めます。体温が1℃下がると、免疫 力は30%も落ちてしまうのです。平熱 36.5℃~37.2℃であれば白血球は元気に働く ことができます。怖い病気への感染から身を 守るために "免疫力 up" を心得て下さい。

# 地域包括支援センター

5月から、菊地に代わりまして介護支援専門員の給 木満惠が着任しました。社会福祉士の鈴木英子、看 護師の菅野佐和子と共に、これからもよろしくお 願いいたします。

介護に関するご相談がありましたら、どのような ことでも構いませんのでお気軽にご連絡くだい。

連絡先 〒46-3770 矢祭町保健福祉センター内 (旧石井小学校) 月~金 8時30分~18時



#### ~ 編集後記 ~

コロナ禍のなか長い間ご家族の皆様には面会制 限などでご心配ご不便をおかけして申し訳ござい ません。引き続き感染予防の徹底を行い感染者を ださないことを最優先に考え職員一同行動に責任 を持ちコロナに立ち向かっていきます。

#### 令和2年度 後期 苦情(要望)解決状況

**<ユーアイホーム・ショートステイ>** 

· 要望 0件

・要望 3件

<おひさまデイサービスセンター> ・要望 1件

<ケアハウスせせらぎ荘> ・要望 1件

〈デイサービスセンター舘山荘〉 ・要望 0件

〈軽費老人ホーム櫻の苑〉

(令和2年10月1日~令和3年3月末の集計結果)

申出内容に合わせて、速やかにきちんと対応し、満 足度の高いサービスを提供することが出来るように 努めております。

利用者がその人らしく過ごすためにはどうしたら いいのか追及する専門職として、サービスの質を高 めるための研修や職場環境づくりには力を入れて、 サービスの質を高め苦情や要望の対応のスキルアッ プを図っていきたいと思います。

# みんなでよもぎ団子を作りました

### (おひさまデイサービスセンター)

4月 26 日の給食交流会で利用者の皆さんと職員が一緒によもぎの団子を作り ました。

粉から生地がまとまるまでこねるのが大変でしたが、きれいな生地が出来まし た。それをみんなで小さな団子に丸めました。慣れた手つきの方もいて「さすが ですね」と声をかけたり関心しました。出来上がった団子の大きさがバラバラ なのも、手作りならではでそれぞれの個性が見えておもしろかったです。最後 は、団子を盛り付けしてあんこをたくさん乗せてお腹一杯美味しくいただきま した。









# お母さんありがとう (デイサービスセンター舘山荘)



華やかな桜の時期もあっという間に過ぎ去り、山々の若葉の緑も日を追うごとに 色濃くなってきています。

舘山荘では5月に入り、鯉のぼりそして母の日とそれぞれ工作で仕上げたプレゼ ントを利用者の皆さんにお渡ししました。







最初の週では入浴で菖蒲湯を楽しんで いただきました。邪気や厄災を払うとい う由来がありますが、世間を騒がしてい るコロナウイルスがなくなってと願うば かりです。



# ユーアイホームだより





# コロナ禍でも、生活に楽しみを!

新年度が始まり、ユーアイホームでは利用者 様の部屋替えを行いました。新しい仲間と心機 一転の新生活が始まりました。

昨年は、遠足や行事の中止等利用者様への負 担をかける1年となりました。また、慰問やご 家族の面会の制限等、利用者の方やご家族の方 のご協力があり、当施設より新型コロナウイル ス感染者を出すということはありませんでし た。ご協力ありがとうございます。引き続き厳 しい日々が続きますが、より一層気を引き締め て感染予防に努めていきます。







その様な中で、利用者様に充実した施設生活を送っ て頂くため、レクリエーションや給食交流会、施設内 の散歩、晴れた日の中庭のお茶会等いろいろと趣向を 凝らした余暇活動を実施しています。

コロナ禍であっても、毎日を楽しく生活できれば、 ストレスなく生活していけるのではないでしょうか。

ストレスをためると言うことは免疫力の低下につ ながります。毎日笑顔で生活することが、当施設で新 型コロナウイルス感染症が発生していない原因かも しれませんね。



# 人と関わる楽しみを一つでも多く…

軽費老人ホームケアハウスせせらぎ荘









軽費老人ホームケアハウスせせらぎ荘では、入居者の皆さまの楽しみ作りの一つとして、毎月 給食交流会を開催しております。

今月は、季節に合わせて「草団子」を作りました。手洗い、消毒はもちろんのこと、マスクに 手袋、エプロン、三角巾と感染症予防には十分に配慮しながら実施しております。参加された方々 からは、「草団子なんて懐かしいわ」、「季節を感じられて楽しかった」などの声が聞かれました。

入居者の皆さまには、不要不急の外出や、食堂での会話を控えていただく等、生活各場面において、感染症予防へのご協力をいただいております。辛抱していただくことが多い昨今ではございますが、そのような中でも入居者の皆さまが、安全かつ楽しんでいただけるイベントを一つでも多く企画したいと、職員一同熟考しております。

県南保健福祉事務所より、新型コロナウイルス感染防止対策についての助言を受けました。せせらぎ荘で取り組んでおります自動手指消毒器及び、飛沫予防アクリル板の設置、予約制による窓越し面会等の感染防止策について、県の担当者より評価をいただきました。引き続き、入居者の皆さま、ご家族の皆さまのご協力を得ながら、感染症予防に努めてまいりたいと考えております。今後ともご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

# 大きくなれと願いを込めて育てています (軽費老人ホーム 櫻の苑)



隣接する保健福祉センターの桜の花 も終わり、新緑の時期を迎えました。

今年の櫻の苑の畑にはスイカやサツマイモ、ミニトマトの苗を植えました。「大きくなれ!」と願いを込め、水やりをしています。今から収穫が楽しみです。

# コロナに負けない丈夫な体

毎週日曜日はタオルを手にみんなで体操をしたり、ゲームを楽しんで元気に過ごしています。

コロナに負けない丈夫な体づく り。汗をかいて頑張っています。



誕生会希望メニュー



毎月の誕生会にはその月のお誕生者が希望するメニューが出ます。 4月は『御赤飯・天ぷら定食』でした。

おいしいものを食べて元気な体 を作っています。